

緑区制50周年記念事業報告 緑消防署記念事業

緑区消防出初式

平成31年1月5日、緑区消防出初式を十日市場消防訓練場で開催しました。鴨居郷土芸能保存会（鴨居囃子連中）による獅子舞の披露、一般消防功労者と緑消防団員の表彰、横浜市消防音楽隊ポートエンジェルス119によるステージドリルや消防車両分列行進、一斉放水等を実施しました。また、中山町自治会館の倉庫に保存されていた大正から昭和30年代まで活用された台車付腕用ポンプ車をきれいに塗装しなおし、出初式で披露しました。

そのほか、消防車両の展示や、子ども用の防火衣を着て写真を撮れるコーナーでは、親子で楽しむ姿も見られました。



一斉放水



横浜市消防音楽隊
ポートエンジェルス119



通常は緑消防署に展示されている
台車付腕用ポンプ車

「緑消防発祥の地」記念碑の建碑



横浜市行政区再編成により昭和44年（1969年）10月に港北区から分区されて緑区が誕生し、現在の緑区役所の場所に横浜市緑消防署、横浜市緑消防団本部、緑区火災予防協会事務局、横浜市防火協会緑支部が置かれました。

令和元年（2019年）10月に緑区制50周年を迎えたことを祝い、緑区役所スロープ脇の花壇に、横浜みどりライオンズクラブから寄贈された「緑消防発祥の地」記念碑を設置しました。



記念碑の正面のデザインは、神奈川県立白山高等学校の生徒による作品で、テーマは「消防士が緑区を守っていることを表現したもの」です。

緑区民まつり消防ブースの出展

令和元年10月20日(日)に開催された緑区民まつりでブースを出展しました。



50周年記念ブース



車両展示ブース



緑消防署予防課
(自助公助) ブース



緑消防団ブース

